

北海道建築士

HOKKAIDO KENCHIKUSHI 2020.12.No280

12月号

目次

HP (ホームページ) を リニューアルする！……………	1
ウポポイ見学報告……………	2
技術ノート (CPD自習型認定研修) ……………	4
女性の窓……………	6
[No.98 HOKKAIDO 建築士会 女性委員会]	
Coffee Break……………	7
information……………	8

URL <https://www.h-ab.com/>

HP (ホームページ) をリニューアルする！

Web WG ■統括理事：針ヶ谷 拓己 (札幌) ■常務理事：伊藤 隆英 (恵庭)・牛田 健一 (札幌)・西岡 誠 (札幌)

▼新ホームページのトップページ画像

■「会員専用ページ」、「オンラインショップ」のボタン新設 (*クリックして、アクセス！)

■デザイン設計・コンテンツ作成等
新規デザインパーツを作成し、キービジュアルやバナー等、各ページ
で使用する画像をそれぞれのサイズ規格への加工、編集をしました。

- 「応急危険度判定士認定講習」が開催されます (在宅講習)
- 「既存住宅状況調査技術者講習」申込受付中 (10月-11月開催)
- 「建築士定期講習」が開催されます

北海道建築士会
オンラインショップ
OPEN

建築士登録
各種申請のご案内

「会員専用ページ」を開設する！

■「会員専用ページ」ボタンをクリックして、会員専用の「パスワード」を入力することにより、過去のセミナーなどをオンデマンドで視聴することができます。今後は、講習会や各実行委員会から上がった動画等をこのページで公開する予定です。

■11月2日の初公開日は、9・10月開催「BIMセミナー (録画)」を見ることができます。なお、会員専用の「パスワード」は、会誌「北海道建築士」の8頁で毎月の「パスワード」をお知らせしますのでご確認ください。(注：毎月、異なります。)

「オンラインショップ」を開設する！

■「オンラインショップ」は、12月に公開予定で、契約書や基準法テキスト「実務に役立つ建築法規解説」などがオンラインで購入することができます。(講習会、セミナー等の有料のものもこのネットから購入できるシステムを構築中です。)

■決済方法も、クレジット、代引き等が使い便利になります。(従来の銀行振込みも可能。)また、今までは、送料が着払いとじていましたが、送料は道内一律600円となります。なお、購入には、お買い物のための「会員登録 (*建築士会会員登録とは別)」が必要になります。

そうだ ウポポイ、行くべ！

情報委員会委員長 齋藤 勝哉 (旭川支部)

情報委員会副委員長 森 勝利 (日高支部)



国立アイヌ民族博物館

2017年（平成29年）5月20日に開催された青年建築士の集い（苫小牧大会）で、文化庁文化財部伝統文化課国立アイヌ民族博物館設立準備室の田中陽二氏による基調講演「国立アイヌ民族博物館基本設計の内容」を拝聴してから3年余りが経過した10月某日、満を持してオープンした民族共生象徴空間ウポポイ取材しました。

コンクリートの壁面に木々や動物が彫り込まれたいざないの回廊を抜けると、歓迎の広場・エントランス棟があり、さらに、入退場ゲートを抜けると、目の前にお目当ての国立アイヌ民族博物館が悠然と聳え立っていました。



いざないの回廊

周辺には、ポロト湖を背にアイヌ古式舞踊が上演される屋外ステージを配したチキサニ広場、天候に左右されずにアイヌの伝統芸能が上演される体験交流ホール、楽器演奏や紙人形劇を鑑賞できる体験学習館、アイヌの昔のチセ（家屋）が再現された伝統的コタン、工芸家による実演が見学可能な工房など、多彩な施設が設置されています。

国立アイヌ民族博物館は、鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造3階建、延べ面積は8,618.04㎡で、ポ

ロト湖畔の自然景観との一体感に配慮し、周辺との稜線と調和するよう、建物の高さを極力抑えた設計となっています。

建物のほぼ中央を起点に来館者ゾーンと管理・運営ゾーンを区分し、1階には、エントランスホール、シアター、交流室、ライブラリやショップを配し、展示室は2階に集約されています。



歓迎の広場、正面に博物館

エスカレーターをあがると、ポロト湖を一望できるパノラミックロビーがあり、天気によっては、樽前山もお目見えする絶景が広がります。

基本展示室に通じる導入展示は、何の変哲もない廊下と見せかけて、壁面にアイヌの人たちが映像で現れ、出迎えてくれます。

展示室内は、詰め込みすぎず、ゆったりとした動線が確保されており、過去の歴史にとどまらず、現代に生きるアイヌの人たちの情熱も窺い知ることができます。ここは、ぜひ足を運んでいただいで、自らの目で堪能していただければ幸いです。

その他の施設で注目したのは、伝統的コタンです。チセは、屋根及び外壁が茅葺の簡素な木造建築で、建設地は、苫小牧圏都市計画区域内であることから、建築基準法第22条と第23条の規制を受けます。

今回、調査したところによると、平成30年2月16日付け北海道告示第10142号で、建築基準法第22条区域の指定が解除され、さらに、消防法にも合致す

べく、消防施設も設けることにより実現したとのことでした。



ポンチセ



チセ内の消防設備



屋外の消防設備

伝統的建築物を復元しようとする時、必ず衝突してしまう法の壁ですが、守るべきは守り、歩み寄れる所は歩み寄り伝承していくという柔軟さが重要と感じました。

これよりの執筆は、情報委員会委員長 斎藤勝哉です。

ウポポイについては私からも少し。入口の回廊と検温消毒のスペースを抜けてすぐにある、「土産物店」「軽食店」は、新しい建築素材であるCLTによる構造の建物です。昨年、北総研に実験棟が作られたほどの新しい技術ということもあり、建物を含む伝統文化の継承と最新技術の融合された空間となっております。



CLT構造のショップ

今回執筆にあたり、ウポポイの見学取材を私、森副委員長と前情報委員会のメンバーであった白老町役場勤務の熊谷氏の3名で行ってきました。

その時に、ウポポイ以外にも案内いただいた部分を少し紹介したいと思います。

まず、白老と聞いて思い浮かべたのが、「白老牛」「虎杖浜のたらこ」「虎杖浜温泉」でした。

せっかくの遠征取材ということであり、コロナ禍

の経済政策であるGoToキャンペーンの適用もあったこともあり、虎杖浜温泉泊としました。白老市街地から少し距離はあるものの泉質の素晴らしい温泉を楽しむことができました。

せっかくの事でしたので昼食には白老牛をリクエストしたところ、車を走らせ案内されたのは、郊外にある白老牛の焼き肉店でした。

このお店はかなりの人気店らしく、来店者がひっきりなしに訪れる状況でした。また、お味はと言いますと、和牛にありがちなしつこい脂っこさがなく、旨味もしっかりしており、大変おいしくいただきました。



天野ファミリーファームさん外観と焼き肉！うまかった～！

そして、もう一つの白老の名所のマザーズさんへ。言わずと知れたおいしいたまごとスイーツで有名なショップですね。ここは以前から近くに来た際には立ち寄っていたのですが、販売所が新築されていたことは全く知りませんでした。畜舎をイメージしたモダンな建物が販売所兼鶏卵工場となっており、大断面集成材による主要構造や、ここでもCLTが使用されており最新技術の浸透速度に驚きました。

なお、この建物は2019年のグッドデザイン賞を受賞したとのことでした。



モダンな畜舎風！マザーズさん

ウポポイに隣接する場所にはリゾートホテルの建設も進められており、今後の発展が楽しみでもありました。

ウポポイの建設にあわせるようにアイヌを題材とした漫画・アニメも人気になりました。アイヌに関することがクローズアップされていくことは喜ばしいことだと思いますが、同時に偏見にさらされていたということも忘れるべきではないと思います。そういったネガティブな一面も思い出すこととなった視察となりました。

住宅の屋根の雪対策

— 建物の雪害トラブルを防ぐために注意すべきこと —

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 建築研究本部
 企画調整部 企画課 企画グループ 主査 高倉 政 寛

1. 戸建住宅における雪処理の課題

北海道は毎年、数ヶ月間の積雪期間があり、高齢者にとっては、敷地内での雪処理が大きな負担となっている。当研究本部の調査結果によれば¹⁾、高齢者が転居するきっかけには、買物や通院等の日常的利便性だけでなく、「除雪の負担」が関わっている。

すなわち、省エネや強い構造に加え、雪処理に苦勞が少ない住宅を提案することは、住まい手にとって必要不可欠なこととなる。ここでは、戸建住宅で課題となる雪処理に着目し、住宅設計の要点について解説する。

2. 落雪屋根

北海道の戸建住宅は、全体の約50%が勾配屋根である。また、3～5寸の屋根勾配が主流となる東北や北陸地方に対して、6寸以上の急勾配の屋根になる傾向がみられる。急勾配の屋根は、落雪を期待して計画されることが多いが、隣地に雪が侵入しないよう留意して設計する必要がある。

写真1は、北海道の住宅地内で撮影した屋根雪の軒下堆積状況である。①、②のように、4寸勾配でも10寸勾配と同程度の落雪飛距離になる場合がある。また、近年普及している「②横葺」は、従前から普及する「③立平葺」よりも飛距離が大きくなりやすい。このように落雪飛距離は、勾配だけでなく葺工法、気象特性によっても大きく増減する。建築計画時には、隣地とのトラブルが発生しないよう、飛距離を大きめに想定しておく必要がある。

次に、実測で得た落雪飛距離（10寸勾配、横葺）と計算による飛距離とを比較すると図1になる。図中の式1)は、屋根葺材の交換や塗替えなどによっても飛距離が予想よりも越えないように、小さな動摩擦係数（ $\mu k=0.1$ ）が設定され、建築指導行政で運用されることが多い。図のように、 $\mu k=0.1$ では、実測された軒下堆雪の頂点とほぼ一致する落雪の軌跡になり、到達距離を予測することが可能である。

落雪屋根は、雨仕舞が合理的であり、建築主の意向と一致した意匠であることも多い。しかし、隣地への屋根雪の侵入などのトラブルがきっかけで落雪屋根からM形やフラット屋根に改修を行うとなれば、大きな費用負担になる。落雪屋根の採用にあたっては、無理のない配置計画や屋根勾配、葺工法について、詳細に打合せなどの検討が必要である。図

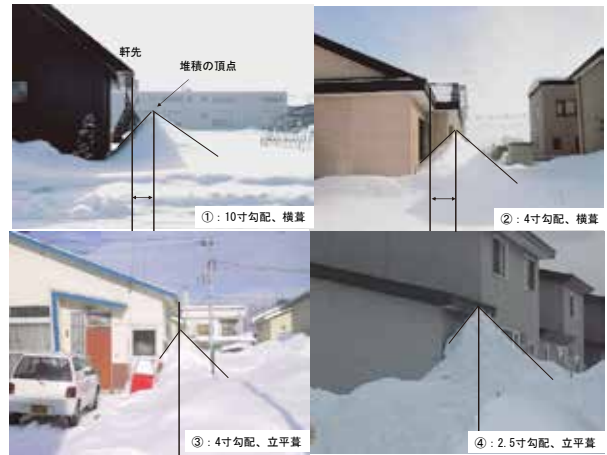


写真1 住宅地内の一般的な軒下堆雪状況

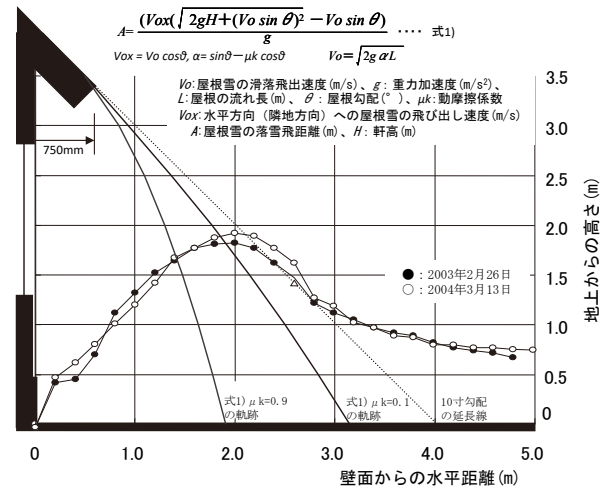


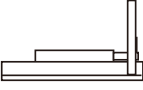
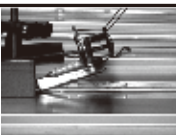
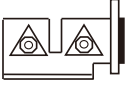



図1 落雪飛距離の算定式と実際の軒下堆積状況

1に示した落雪飛距離の算定式等を活用した表計算ソフトは、道総研建築研究本部のホームページで公開しているので活用されたい。

3. 勾配屋根での雪止め手法

勾配屋根の落雪防止措置の一つとして用いる雪止め金具は、表1のように、金具の種類によって設置強度が異なる。道内市町村の建築指導要綱等で運用されている雪止め金具の設置個数は、一般に広く流通している金具（強度：1.2kN/個前後）を想定し、経年劣化を考慮して0.6kN/個を設計値に設定している。しかし、金具の種類によっては、十分に設置強度が得られないものがあるので、事前に設置強度を確認するなど、十分な配慮が必要である。

表1 一般的な雪止め金具の種類と破損・脱落事故の状況

金具CODE	金具の形状	取り付け方法	水平加力後の金具	破損・脱落事故の状況	設置強度の限界
T1		はぜ掛け部分に金具をはめ込んで、木樋で叩いて固定する。金具に水平荷重が加わるほど、ハゼへの金具締め付け力が強くなる形状となっている。		荷重増加に伴い、はぜから浮き上がり、脱落。浮き上がりに伴い、屋根葺材を破損。	0.63kN
T2		はぜ掛け部分に金具をはめ込んで、ボルト2本(8φ)で締め付けて固定する。締め付けトルクは、既往の研究を参考に、1.75kgf・mとした ⁴⁾ 。		荷重増加に伴い、立ちはぜ上を、水平滑動する。滑動時に屋根葺材の塗装を損傷。	1.22kN
Y1		横継ぎ手部分に金具をはめ込んで、ボルト2本(8φ)で締め付けて固定する。締め付けトルクは、1.75kgf・mとした。		荷重増加に伴い、屋根葺材表面を削りながら移動後、脱落。	1.24kN

近年では、雪止め金具以外にも写真2のような砂付の粗面の屋根葺材や、写真3のように塗装鋼板の立ちはぜを利用した雪止めなど、多様な雪止め手法が普及し始めている。施工する際には、落雪事故の発生を防止するために、メーカーが推奨する方法や適用勾配、大雪時の対処方法などを建築主・設計者の双方で確認・承諾しておくことが肝要である。

なお、雪止め措置をする勾配屋根は、雪下ろし作業時の安全を確保するため、5寸勾配以下にすることが望ましい。詳しくは、当研究本部が監修するパンフレット「戸建て住宅の屋根の雪処理計画」を参照されたい。

4. M形屋根、フラット屋根

都市部の狭小宅地では、敷地内での堆雪スペースの確保が難しいため、M形やフラット屋根を採用する例も多い。これらの屋根は、40年以上前から普及しているが、普及当初、すがもれや氷柱に係る被害が多かった経緯があり、「住宅瑕疵担保責任保険」では、一定の基準を満たす工法を除いて保証対象外としている。図2には、保証対象のM形屋根を例示しているが、フラット屋根においても施工の注意点は同一である。具体的には、室内の暖房の熱が小屋裏に流入しないよう、天井面に断熱・気密措置を行うこと、また、小屋裏換気を促進して、小屋裏内に暖気が滞留しないようにし、屋根雪を融かさないようにする必要がある。詳細は、北方型住宅技術解説書や、住宅保証機構の性能保証住宅設計・施工基準に記載があるので参考にされたい。

5. 堆雪スペースの必要面積

玄関や駐車スペースは、降雪毎に除雪作業が必要となる空間であり、冬季の居住の快適性に大きな影響を及ぼす。除雪した雪を堆積しておくために必要な土地面積は、図3中の式で概算され、札幌の場合、駐車場1台分の除雪に対して、概ね等しい堆積ス

ペースが必要となる。除雪面積と堆雪スペースを少なくする方法としては、カーポートや融雪槽、ロードヒーティングの設置などが考えられる。何れの方法も適正に運転すれば、敷地内の雪処理に効果的ではあるが、注意が必要なのは、雪処理に要するランニングコストである。提案の際には、工事費だけでなく、設置後の運用に係る説明が必要である。



写真2 粗面の屋根葺材の例

写真3 換気や断熱気密が不足し氷柱が発生している例

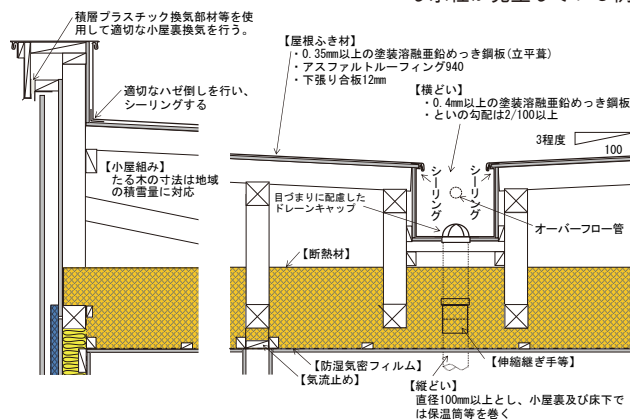


図2 標準的なM形屋根の断面構成

■ 必要堆積スペース面積 $A(m^2)$ の概算

$$A(m^2) = \text{累積降雪深} \times \text{除雪面積} \times 0.25 \times H$$

Hは、積上高さ(≒1.5m)

図3 除雪の必要堆積スペースの算定式

【参考文献】

- 1) 北方建築総合研究所：道内自治体における住替え推進方策に関する調査研究，2014.3

自習型認定研修の設問は、P8に記載しています



新しい会議スタイル
～WEBツールを使って～

鈴木 彩恵 (札幌支部)

未だ終息の見えないコロナ禍の中、全ての事柄が去年と同じに出来ないもどかしい毎日が続いています。札幌支部女性委員会も、招集ままならず、5月から4回の委員会を、WEBにて開催しています。札幌支部では当初、会議ツールとしてskypeが推奨されていました。しかしこれはアカウントの作成が必要であるなど、普段、使い慣れている人以外には参加するまでにハードルが高いツールでしたので、女性委員会でテスト開催した時には、参加が2名でした。その後、委員長が個人的にZOOMで開催したところ参加者が8名まで増えました。徐々にWEB会議の回数が増えてきた頃でしたが、ZOOMはメールで送られてきたURLをポチッとすると入っていけるので、参加しやすいツールだと思いました。

『オン呑み』という言葉も流行りました。ご多分に漏れず私も友人とWEB飲み会を開催してみました。skypeやGoogle Meetなども使ってみました。グループラインでのビデオトークが、一番簡単でした。6人が参加できました。スマホの小さい画面が気になれば、パソコンにもDR出来るので、快適にストレスなく楽しめました。

WEB会議などに参加する事では少し困る事があります。周りが騒がしくない(なるべく個室のような)環境が必要な事です。会社に個室のない私は、その環境を作る為にあちこち奔走してしまったりします。どこかに向くより難しい事がありますが、もうしばらくはこのような会議が続きそうです。画面上だと雑談がないので会議への集中度は高くなるのですが、無駄話ができないのは寂しい限りです。

コロナ禍の1日も早い終息を心から願うばかりです。

コロナ禍でのTOTO勉強会

林 裕子 (函館支部)

令和2年当初、函館支部女性委員会で話し合った今年の活動について、『TOTOさんの協力をいただき勉強会を開きたい』と、意向は決まったものの、緊急事態宣言に外出自粛、あらゆる会社でテレワークを導入したりと、バタバタと月日が過ぎていき、9月某日、函館近郊の状況が落ち着いた頃合いを見計らって、ようやくTOTOさんの勉強会を実現することができました。

私事ではありますが、テレワークとは無縁の日々を送っており、この日が初めてのオンライン講習会でした。



オンラインで講習会に参加

(ちなみに、次回女性委員会では、「リモート委員会をやってみよう」と題して、女性委員のオンライン経験値アップを合わせて行う予定であり、新たな試みを楽しみたいと思っております。)

講師は浴室事業推進グループの齋藤知加子さんで、システムバスルームSYNLA(シンラ)についての開発秘話や、人間工学に基づいた設計、人体実験(入浴)、デザイン性、歴史…などなど、齋藤さんが実はTOTOカタログに載っている!なんてことを含め、たの

しく勉強させていただきました。

日々の癒やしである入浴の質が高まることは、暮らしの豊かさにもつながっており、暮らしを充実させることで、仕事にも精が出るというサイクルは素晴らしいですね。

その他、今年9月に新しくなったシステムキッチンTHE CRASSO(ザ・クラッソ)も見学しました。新しくなったポイントとして、換気ファンのお手入れが10年不要なスーパークリーンフードや、すべり台シンクなど、以前にも増して「美しい、使いやすい、きれい」を維持できる製品へと生まれ変わっていました。

シンラにもクラッソにも共通していることとして、普段のお手入れの手軽さがとても魅力的でした。ステイホームや新しい生活様式が推進され、生活環境の重要性が改めて注目される中、暮らしの質が高まる商品を実感することができたことを今後に活かしていきたいです。

その後、女性委員でケーキを食べながら講習会を振り返り、コロナ禍での仕事への影響など情報交換をしました。このような機会を設けていただき、TOTO函館ショールームおよび浴室事業推進グループのみなさまありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。



ありがとうございました!みんなでTOTO

釧路支部

夕暮れの街並みを描いた法被で釧路をアピール！

釧路支部 女性委員長
金子 ゆかり



新型コロナウイルスの流行は釧路支部の活動にも大きく影響しています。今年度の予定していた事業は、殆ど延期か中止。そんなコロナ禍でも実施出来た数少ない活動についてご報告いたします。

10年余り前から構成団体として港を通してのまちづくりを行う団体「釧路みなとオアシス協議会」に参加してきましたが、今年度は補助金を活用して釧路らしい「法

被」を協議会で作る事になり、そのデザインを引受けました。折紙建築の活動をしている会員の絵を基に釧路支部役員の意見も取り入れて試行錯誤を繰り返し、夕日に映える釧路の街並みをデザインした法被が完成！10月16日にはお披露目も兼ねて、協議会員や市民が法被を着て港の清掃活動に勤しみました。

更に清掃後の水分補給用にと、ホクレンからの助成金を活

かして、美味しい道東産の飲むヨーグルトを配布する事業も実施しました。

クルーズが再開され、多くの観光客がまた訪れた時、法被を通して釧路の町をアピールしたいと、今から大いに意気込んでおります。



代議員選挙報告

代議員選挙を終えて

代議員選挙管理委員会
委員長 榊 政信



令和2年9月16日から第5代目の代議員の任期がスタートしました。代議員は法人の社員として総会の議決権を有し、定款の変更や理事及び監事の選任・解任など重要な役割を担っております。令和4年の次期選挙までの2年間、会員を代表してよろしくお願いたします。

平成24年9月に第1回目の代議員選挙が行われ、定数は、概ね会員100名に対して1名の45名でし

た。前回の定数は37名でしたが、今回は80名に対して1名の割合の44名が定数となっており、43名の立候補者が全て代議員に信任されました。所属支部は33支部に属されており、全道各地の会員の声も反映できる体制といえます。

構成としては、新任の方が17名、支部長兼任の方が21名、青年や女性委員会に所属されている方が各1名おります。代議員選挙の立候補には10名の推薦人が必要ですが、若い方を立候補させている支部もあるそうです。

女性の代議員は2名で、前回より1名増えていますが、女性の割合は4.3%です。男女共同参画基

本法や女性活躍推進法など女性の活躍が求められている社会の中で建築士会としても検討していかなければならない課題ではないでしょうか。因みに2代目の代議員40名の内、4名の女性代議員がおりました。

また、5回目の代議員選挙でしたが、5回とも定数に満たなく信任投票となっております。地方自治体の議員選挙においても議員のなり手がいないなどの話を耳にしますが、会の活性化や様々な声を反映させるためにも、我と思わん方の立候補などで次回選挙が行われること期待し感想とします。

保護・露出・塗装の3種の仕上げ対応

「万能型」改質アスファルト常温複合法 : レイヤオール工法

改質アスファルト塗膜防水材による、マルチに活躍できる万能型の常温複合法

「F☆☆☆☆」および「VOC(揮発性有機化合物)自主規制表示登録」を取得



- 公共建築工事標準仕様書 A・B・D・E 各グレードと同等以上の性能を確保
- 塗る+貼るを組み合わせた常温複合法ならではの高い信頼性
- 臭い・煙の排出、火器を使用しない工法のため、施工環境に優しい
- 保護・露出・屋内の各シーンに対応したバリエーション豊富な工法設計
- 5℃以下でも施工が可能のため、通年使える複合法
- 熱工法やBANKS工法との組み合わせが自由

東西アスファルト事業協同組合

〒060-0042 札幌市中央区大通西6-2-6 大樹生命札幌大通ビル3階 田島ルーフィング(株)内

Tel 011-221-4014 Fax 011-222-3627

技術協力メーカー：  TAJIMA 田島ルーフィング株式会社

道士会の動き

道本部の主な会議報告 (11月)

- ◆第8回BIM推進特別委員会
〈開催日〉11月6日(金)
〈議題〉1) オンラインセミナーに向けて
2) 令和3年セミナー
- ◆第3回女性委員会
〈開催日〉11月14日(土)
〈議題〉1) 令和2年事業報告及び収支状況報告
2) 「魅力ある和の空間ガイドブック」推奨
3) HP更新、WEBデータの進捗状況 他
- ◆第3回青年委員会
〈開催日〉11月28日(土)
〈議題〉1) 令和2年事業報告
2) 令和3年事業計画・予算(案)
3) 令和3年連絡会議・集い 他

本部の主な行事予定 (12月)

- 4日(金) 第5回理事会
- 12日(土) 第3回情報委員会
- 15日(火) doBIMseason1 3rd
- 19日(土) 被災地応急支援委員会

関係機関等会議参加予定 (12月)

- 1日(火) 東北ブロック会議(秋田) 高野会長出席

講習会のご案内

監理技術者講習

12月22日(火) 札幌市

“会員専用ページ”でオンデマンド配信中!



■視聴方法: 北海道建築士会HPの上記「会員専用ページ」をクリックしパスコードを入力

■12月パスコード: Hab035

編集後記

新型コロナウイルスに翻弄された一年も残すところあと一か月になりました。相変わらず油断することのできない情勢が続いております。

当会の事業も軒並み中止となりましたが、不幸中の幸いとも言いましょうか、今号トップページにもあります通り、ホームページ及び会員の利便性に関する部分に予算と時間を費やすこととなりました。

来年以降の活動もまだまだ不透明ではありますが、一刻も早く元の通り活動ができるように祈念し、会員の皆様と盛り立てていけるよう頑張りましょう!

情報委員会委員長 斎藤 勝哉(旭川支部)

令和3年専攻建築士登録申請受付のご案内

? 専攻建築士になるには・・・(新規認定の要件)

- ・「CPD」を行っており、過去1年間(令和2年1月～12月)に12単位を取得している
- ・建築士資格取得後の専攻領域の実務経歴年数が5年以上ある
- ・「当該領域の責任ある立場での実務実績」(要第三者による証明)が3件以上ある
※構造設計・法令専攻建築士は、一級建築士を要件としております。

◆専攻建築士認定申請について

〈受付期間〉令和3年1月4日～2月26日(当日消印有効)
〈申請書〉北海道建築士会HPよりダウンロードできます。
〈申込〉申請手数料(審査手数料・登録料)の振込控えを申請書に添付し北海道建築士会へお申込みください。

◆専攻建築士更新認定申請について

既に、対象のみなさまへは、更新申請についての案内を送付しております。該当の方で届いていない方がいらっしゃいましたら本部事務局までご連絡ください。(011-251-6076)

CPD認定プログラム(11月認定)

◆建設工事に伴う労働災害・交通事故防止講習会

〈開催日〉12月15日(火)

〈単位数〉3単位

〈上記講習等問合せ先〉

(一社)日本建設業連合会北海道支部

TEL 011-261-6245

CPD 自習型認定研修の設問

P4-5 住宅の屋根の雪対策

北海道建築士 No.280

2020/12/1 単位: 1

設問 住宅の雪処理について説明している次の記述のうち、不適切なものはどれか。

- a. 除雪した雪を堆雪しておくために必要な土地面積は、札幌の場合、駐車場1台分の除雪に対して、概ね等しい堆積スペースが必要となる。
- b. 勾配屋根に雪止め措置をする際には、雪止めの効果を過信せず5寸勾配以下にすることが望ましい。
- c. 塗装鋼板の横葺屋根は、従前から普及している立平葺よりも落雪飛距離が小さくなりやすい。

※不正解の場合は、単位に登録できない場合があります。



情報委員会委員長/斎藤 勝哉
副委員長/早川 陽子・森 勝利・前田 繁
委員/柏倉 晶恵・村山 賢司
片岡 哲二・境谷 香奈

北海道建築士 No.280号

印刷 令和2年11月/発行 令和2年12月

編集・発行 一般社団法人 北海道建築士会
〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番地
大五ビル
電話 (011) 251-6076番
URL <https://www.h-ab.com/>

印刷 株式会社 正文舎
〒003-0802 札幌市白石区菊水2条1丁目
電話 (011) 811-7151番